

通学路危険箇所対策一覧表

学校名： 広瀬小学校

No.	道路種別	路線名	住所・箇所名	通学路の状況・危険内容	協議・対策内容		対応状況（対策時期）	合同点検	備考
						実施者			
1	市道	中の丁11号、12号線	広瀬町広瀬(学校周辺)	校門から校庭に移動するとき、市道を横切らなければならないが、児童は止まらず走り出ることが多い。何度も指導しているが改善されない。写真の★のところに、足形など視覚的に注意を促すマークがほしい。	学校内での対応を依頼する。	教	学校内での対応、指導を依頼。		
2	市道	中の丁11号、12号線	広瀬町広瀬(学校周辺)	登下校で、たくさんの児童が歩く場所だが、車の通りも多い。横断歩道が消えかけているため、児童の意識が低く、飛び出したり、違うところを通ったりする姿があり、危険な状態である。地域からも危険箇所として声が上がっている。	右側の横断歩道は来年度以降対応予定。左側は現地を調査して検討する。	警	昨年度上申済み。 今年度補修済み。		
3	市道	中の丁11号、12号線	広瀬町広瀬(学校周辺)	登下校で、たくさんの児童が歩く場所だが、送迎の車の通りも多い。歩道と車道を分ける白線が消えかけているため、児童の歩道という意識が低く車道にはみ出て歩く姿があり、危険な状態である。	現地を確認して検討する。	市	R5年度での対応を予定。		
4	市道	中の丁11号、12号線	広瀬町広瀬(学校周辺)	登下校で、たくさんの児童が歩く場所だが、車の通りも多い。横断歩道も停止線も消えかけているため、児童も車を運転する人も交通マナーの意識が低く、危ない様子が見られる。地域からも危険箇所として声が上がっている。	来年度以降対応予定。	警	昨年度上申。 補修済み。		
5	市道	栄町2号線	広瀬町広瀬	栄町の児童は、登下校時だけでなく、この横断歩道を通して、コンビニエンスストアによく買い物に行っている。コンビニエンスストアにはたくさんの車が入り出しているが、運転者はコンビニの駐車場から出るとき見通しが悪いため走行してくる車に注意をとられる場合が多い。児童にも指導を何度も行っているが、横断歩道の線がしっかりと視覚的に捉えられれば、もっと自分を守る行動ができると思われるので、ぜひお願いしたい。	現地を調査して検討する。	警	今年度上申。 来年度以降実施予定。		
6	市道	栄町2号線	広瀬町広瀬	横断歩道も一旦停止の線も消えかかっており、朝、立ってくださる見守り隊の地域の方も、常に話題にしている危険箇所である。車も、児童の姿が確認できれば止まっているようだが、線が見えにくいいため、停止の意識も低いようだ。同様に、児童は横断歩道としての意識が低いので、車を確認しないときには、はみ出したり、違うところを通ったりして、大変危険である。	現地を調査して検討する。	警	今年度上申。 来年度以降実施予定。		